留学生インターンシップin GIFU　成果報告書

【朝日大学　経営学部　経営学科】
【氏名：イザトグル】

【受入れ企業：昭和造園土木株式会社】
【インターン実施期間：2016年９月５日～９月９日】

この企画に参画した理由

■このインターンシップに参画した理由は何ですか？

インターンシップに参加した理由は、大学で学んだことを実際に使って見たい、
大学を卒業してから日本の会社に就職したいため
日本の会社の雰囲気を事前に知っておきたいからです。

5日間のインターン報告　DAY 1

AM

今日はインターンシップの1日目です。今日朝9時半に会社に着きました。そしてまず会社で会社説明をしていただきました。後は1週間の流れを相談して決めていただきました。その後いろんな現場を見学させていただきました。

1番目は造園の現場を見ました。これは会社のすぐ近くにある住宅です。ここにはいろんな木や花があるし小さな湖で魚も泳いでいる様子も見える庭です。

2番目には建築の周りの造園を作っている現場を見ました。ここは老人ホームで年寄りの生活をより楽しくするように頑張っている現場です。

3番目には畜産センター公園に行きました。ここはすごく立派なところで周りの人々の生活をできるだけ楽しく過ごすようにしているところです。

●企業コメント　（担当：　日比　）

1日目、お疲れ様でした。生憎の雨模様の1日でしたが、今日は会社の案内と特徴のある自社施工現場をできる限り多く見ていただきました。私の話に自分なりの意見などが聞かれ、積極性を感じることができました。希望があればできる限り対応しますので明日からもがんばっていきましょう。

5日間のインターン報告　DAY 2

AM

今日朝から岐阜駅の周りを見に行きました。岐阜駅はいつも利用しているんですけど今まで

見たことがないきれいなところがたくさんありました。ここを作るには結構手間がかかったことを今日知りました。この会社はみんなのために一生懸命頑張っていることをよく理解しました。

PM

午後からは関市にある百年公園とファミリパークに行きました。ここは二つともすごく大きくてきれいなところでした。

百年公園は面積が広くていろんなイベントができるところが作られています。または博物館などもここに作られていました。ここはみんなにとって健康のために運動するいい公園でこれ以外にも生活を楽しく過ごすためにいろんな設備が作られています。ファミリパークは大人にも子供にも喜ばれるように作られています。

●企業コメント　（担当：　日比　）

昨日に引き続き、これまでの弊社の作品（現場）や管理運営物件を見ていただきました。それぞれの製作のポイント、時代背景、市民利用の状況など知り得る情報を提供しながら、少しでも日本の公園や緑化の考え方を理解してもらえるようにいたしました。
ただ見ているということでなく、多くの質問もあり充実した日になったと思います。

5日間のインターン報告　DAY 3

AM

畜産センター
公園

今日は朝から畜産センターで仕事をしました。午前中は動物や鳥の世話をしました。まず、動物の部屋を掃除しました。その後はいろんな動物にえさをあげたり水をあげたりしました。今日ここでいろんな動物を触ることができて自然を感じました。

PM

午後からはまず馬のところに行きました。そこで馬に乗りました。今日初めて馬に乗りました。その後は畑の仕事に手伝いました。ここでまずは長い時間使ってなかった土に肥を混ぜて土をもっと有効に使えるようにしました。この仕事はすごく大変で大事な仕事です。その後は小さい花をもっと大きくなるように器をかえる仕事をしました。今日そんなにたくさんの仕事はしてないですけどすごく勉強になる仕事をしました。

●企業コメント　（担当：　日比　）

3日目は実際に体験をしていただきました。指定管理業務という平成17年から全国で始まった形態で、公共施設を民間事業者が管理運営を行うものです。動物のいる都市公園として、特殊性のある物件で造園業とは異なる業務も行っています。高齢者社会に向けた公園のあり方、利用方法など様々なヒントが隠されている施設であるので体験していただきました。

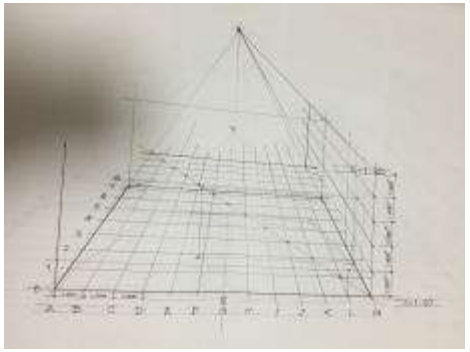
5日間のインターン報告　DAY 4

AM

今日は一日設計の勉強をしました。午前中はまずみんなに設計について教えてもらいました。みんながすごくわかりやすくして説明してくれました。まずは手で書くところからパソコン操作まで教えてもらいました。

設計

PM



午後からは自分で設計を実際にしました。できなかったところがたくさんありましたがみんなが嫌がらず喜んで教えてくれました。最初はあまり難しく感じてなかったんですけど途中まできて自分が何やっているかわからないぐらい混乱しました。でもそこでまたみんなに助けてもらって混乱を乗り越えました。その後、あまり難しく感じずすごく面白く感じました。自分がやっているものが最後どのようなものになるかなってすごくわくわくしました。

●企業コメント　（担当：　日比　）

この日は、設計を体験していただきました。午前のテーマは設計の基本手法である遠近法への理解、午後は住宅敷地の外構平面図、パースの作成をしていただきました。設計に重要な空間把握能力、デザインセンス、樹木などの知識など多くの勉強すべきことがありますが、まずは興味をもってもらうこと。これはしっかりとできたと思われます。

5日間のインターン報告　DAY 5

AM

報告書

今日はインターンシップの最終日です。今日朝から報告書を書きました。この一週間を振り返ってみるとすごく楽しくて早く終わってしまいました。

PM

この一週間で自分が知らない、考えたこともないことをたくさん知りました。すごくいい勉強になりました。一日目と二日目は会社が今まで作ったところを見学してこの会社が人々や地球のためにどれぐらいいいことしているかってことをよく知りました。三日目は実際に現場で働けました。この日はみんなで働いて仕事の楽しさを感じました。四日目はパソコンでみんなが実際にやっていることをやりました。この日は今まで先生たちが言ってきた「バイトと仕事が完全に別々のことですよ」ってことを実際に感じました。または会社で働いているみんながすごく仲が良くてチームワークがよくできている会社ということも四日目に知りました。最後の日は報告やレポートを書いて終わりました。

●企業コメント　（担当：　日比　）

最終日はレポート作成でしたが、早く終わりましたので本人の希望もあり、昨日の続きをやっていただきました。初心者には難しいだろうと思っていましたが、探究心の強さ、素晴らしいチャレンジ精神には敬服いたします。しかしながらこの気持ちこそが業にとって最も重要であろうと思います。教える側も人に伝える難しさを学び、これにより成長できたと思います。

この会社の魅力（ベスト3）

1　技術力

昭和造園は技術力が高い会社です。働いているみんながすごくまじめで一生懸命時代遅れにならないようにどんどん新アイデアを考えて時代や人々に合うきれいな景色、公園などを作っています。

2.チームワーク

会社のみんながすごく仲が良くてどんなことでもお互いに相談して漏れがないようにチームワークを作って相談しながら楽しく仕事をしています。

3.　正直

今は個人や会社が自分の利益のためにうそをついたりにせものを作って経営をやることもあります。でも昭和造園は正直で経営をしています。みんなの役に立つものをどんどん作っています。

この会社を海外（自分の母国）にPRするポスターをデザインしてください

コンセプト：上記のポスターであなたが伝えたかったことを補足してください。

1. みんなで仲間を作って楽しく仕事をしょう。
2. 将来のおためにに正直な経営者になりましょう。

昭和造園土木株式会社の
インターンシッププログラムについて

■今回の実施業務内容

会社ガイダンス、その後実際に現場の仕事。最後はパソコンを使って設計をする。

■改善提案

インターンシップにくる学生の数をもっと増やして現場の
仕事をたくさんやらせたほうがいいと思います。

理由は:
学生がたくさん来るとお互いに話が来て新アイデアを生み出すことができると思います。
後、実際の仕事をする時間が多くなると仕事の楽しさを感じることができます。
特にこの設計の仕事はやればやるほど仕事が楽しくなってくる仕事と思います。

インターンシップ受講の感想

氏名　イザトグル

私はインターンシップをやってから驚いたことは、会社で働いているみんながすごく優しかったことです。今まで会社の人ってすごく厳しくって怖い人って思ってきました。この機会のおかげでどんな仕事の人でも一般人と同じってことをわかりました。インターンシップで大変だったことは天気でした。雨がすごかったです。良かったことは私ができることとできないことが良くわかりました。インターンシップにきてから今何をやっているか、どこまでできるかってことをよくわかりました。また人間関係というのがすごく大事なことってやっと知りました。後、いつも学校の先生たちが言っている「バイトと就職後の仕事が違います」ということもよくわかりました。多くの人は生活やお金のために決められたことをやって時間になってから家に帰ってくるだけです。でも仕事をすると自分に責任感が出ます。自分がやっていることを責任を持って価値があるものにしないといけないです。私もこの一週間でみんなのおかげで自分が知らないことや自分ではできないことを実際に体験しました。インターンシップは昭和造園土木株式会社でやらせていただいて本当に良かったです。みんなさんありがとうございました。